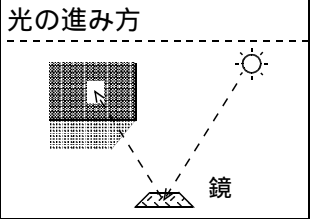
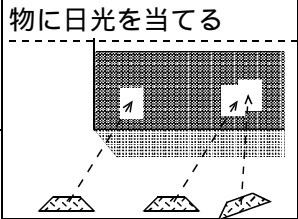
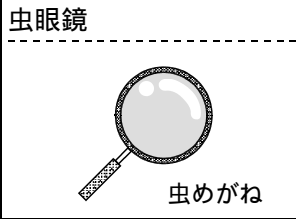


光の性質

3年	光をはね返す鏡，ずーっとまっすぐ進む光，不思議だな
	日光を鏡に当てて反射させよう

単元展開例

「日なたと日陰」の学習と関連させて	<p>光の進み方</p>  <p>鏡</p> <p>反射して直進</p>	<p>物に日光を当てる</p>  <p>明るさ，あたたかさ</p>	<p>虫眼鏡</p>  <p>虫めがね</p> <p>集める</p>
-------------------	---	---	---

1 光の進み方をしらべよう

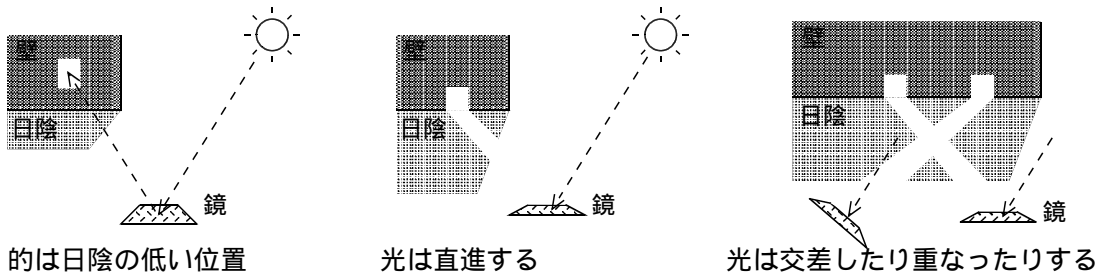
- ・鏡は長方形のものをするとよい。（形を変えたい場合は，切り抜いた紙をはる）

【注意】 ・平面鏡は破損し負傷する危険が伴うので，その扱い方には十分気を付ける。

- ・直接目で太陽を見たり，反射させた日光を人の顔に当てたりしないように十分注意する。

鏡での的に日光を反射して当てる

- ・光の通り道や光を当てたところの明るさを分かりやすくするため，的に日陰の低い位置に置く。
- ・光の通り道を見やすくするには，鏡を地面につけて日光を反射させると，地面に反射光の一部が当たって通り道が分かりやすい。
- ・2枚の鏡を使うと，光は交差したり，重ねたりすることができる。
- ・光を当てた場所のあたたかさは手触りで確かめ，次ページの活動へつなげる。



何人続くか光のリレー

- ・地面に置いた鏡で，何回か連続して光を反射させる。
- ・光は反射するとしだいに明るさが減っていくことに気付かせる。

反射の法則

光線が反射するときは，図のように入射角と反射角が等しくなります。このことは，中学校1年で学習します。太陽と的にの高さが違いますが，図の様に，鏡の向きは，反射の法則を満たす向きになります。

